



札幌ドーム 夏季ピーク時の節電対応について

電力不足が見込まれる事態に備え、節電対応および電力購入の抑制を実施します

株式会社札幌ドームは、北海道内における電力供給の不足が見込まれる事態を受けまして、節電対応を下記のとおり強化いたします。

詳細を下記のとおりお知らせいたしますので、ぜひご報道賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(1)実施期間

2012年7月23日(月)～9月14日(金)

(2)期間中新たに実施する内容

- ・館内コンコース等の照明減灯
- ・空調機の一部停止
- ・館内トイレの洋式便座ヒーター停止(7月末までに実施完了予定)
- ・展望台エスカレーター装飾照明の消灯
- ・敷地内およびアートグローブの照明減灯 など

※イベントにより取り組み内容が一部変更となる場合があります。

(3)既に実施している内容

- ・自家発電設備(発電出力 計600kW)による電力の利用(北海道電力からの電力購入抑制)
- イベント開催時の補助電力として使用しております自家発電設備の常時運転を6月1日(金)より開始しております。これにより、北海道電力からの電力購入を約17%抑制できる予定です。

(4)その他

平素から実施しております下記の取り組みは引き続き継続・強化し、可能な限りの節電に努めてまいります。

- ・自然採光の積極利用(アリーナ照明点灯数・点灯時間の抑制)
- ・自然換気を利用した外気冷房と夜間の躯体蓄冷(冷房用エネルギー消費の抑制)
- ・深夜電力を利用した冷房用冷水の確保(電力需要の平準化)
- ・太陽光発電設備(発電出力 最大90kW)による電力の利用
- ・事務所エリアにおける節電対応の徹底(照明減灯・離席時のパソコン電源オフ など) など